

年 組 名前：



「甲斐のきらめき」
手摘みの茶を使ったプレミアムティー

「高級な南部茶」商品化

手摘み新茶で高付加価値

商品化を進めていた県茶振興協議会（川口孝治会長）によると、「甲斐のきらめき」には2種類あり、南部町万沢地区で新芽だけを手摘みした煎茶を使った「Shirat ori」と、上佐野地区で約2週間遮光して栽培した手摘みのかぶせ茶「Tenshi」を製造した。ボトルティー製造の「The Tea Company」（東京）が製造を手掛けた。

同社によると、抽出には南アルプスの天然水を使用している。両銘柄とも苦みや渋みを抑えながら、甘味やうま味のバランスがよいのが特徴だという。

南部町特産・南部茶のプレミアムティー「甲斐のきらめき」が商品化され、10月から市場に出回る。販売予定価格は720ミリリットル瓶が1万2960円、375ミリリットル瓶が8640円。原料となる茶は新芽のみを手摘みで収穫し、東京都内の業者が独自の製法で抽出することで南部茶の高付加価値を図った。県内外の高級ホテルやレストラン向けに販売し、南部茶の知名度や人気の向上を図る。

〈山本就己〉



「甲斐のきらめき」を試飲する長崎幸太郎知事（左から3人目）ら出席者
＝南部町内

(2022年9月30日付 山梨日日新聞7面)

問1 南部茶のプレミアムティー「甲斐のきらめき」の、販売予定価格を、教えてください。

・720ミリリットル瓶 円 ・375ミリリットル瓶 円

問2 「甲斐のきらめき」は、2銘柄あります。その商品名と茶葉を、教えてください。

商品名	茶葉
.....
.....

問3 味の特徴を教えてください。

.....
.....